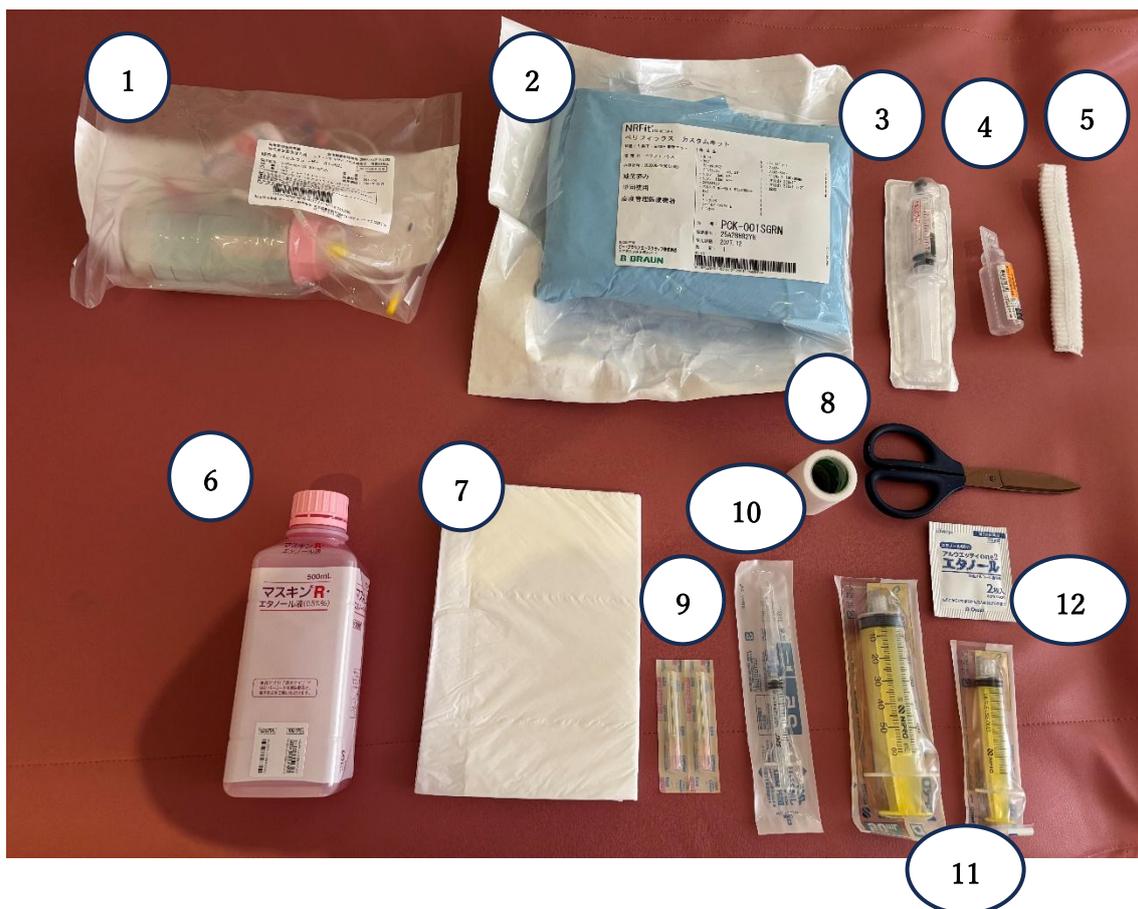


無痛分娩看護マニュアル

コール基準

観察項目	観察時間	コール基準 対応	留意事項
体温	1～2 時間ごと	38℃以上 <ul style="list-style-type: none"> ・クーリング ・補液追加 	比較的多い所見 機序不明（反応性？） 感染との鑑別
脈拍	連続監視	100 回/分以上 45 回/分以下 <ul style="list-style-type: none"> ・徐脈時は麻酔レベルチェック ・左側臥位 ・補液 ・急変対応考慮 	仰臥位低血圧 脱水・発熱・疼痛 局所麻酔中毒 広域麻酔 アナフィラキシー
血圧	30 分毎 ※初回投与後は5分 ごとに血圧を測定す る	90/60mmHg 以下（上下ともに） <ul style="list-style-type: none"> ・左側臥位 ・補液流速アップ ・昇圧剤 ・急変対応考慮 	広域麻酔（くも膜下） 局所麻酔中毒 仰臥位低血圧 迷走神経反射 アナフィラキシー
SpO ₂	連続監視	94%以下 ※呼吸数（異変があるとき計測） 9 回/分以下もしくは 25 回/分以上	広域麻酔 局所麻酔中毒 アナフィラキシー
CTG	連続監視	レベル 3 以上 <ul style="list-style-type: none"> ・体位変換 ・酸素投与 ・アトニン中止 ・急速輸液 ・緊急弛緩（ミリスロール原液 0.4 cc iv） 	初回投与後 30 分程度に注意 過強陣痛（ブロックの反応） 子宮破裂 胎盤早期剥離 臍帯脱出
コールド テスト	疼痛時 VS の変動時	麻酔領域がないもしくは TH8 以上 麻酔領域は得ているが痛い 麻酔領域に左右差やばらつきがある <ul style="list-style-type: none"> ・カテーテル再挿入 ・効かせたい方向を下方へする体位 ・突発痛と考えレスキュー依頼 	カテーテルの自然抜去や迷入 麻酔薬の濃度が薄い 回旋異常 胎盤早期剥離 切迫子宮破裂

無痛分娩準備物品



- ① ベセルフューザー
- ② ペリフィックス カスタムキット
- ③ 1%キシロカイン
- ④ 生食 20cc
- ⑤ ディスポキャップ
- ⑥ マスキング消毒液
- ⑦ 防水シート
- ⑧ 5センチ幅テープ、ハサミ
- ⑨ 神経麻酔用 18G 注射針 2本（黄色）
- ⑩ 2.5cc 注射器
- ⑪ 神経麻酔用注射器 50cc 10cc 1本ずつ（黄色）
- ⑫ アルコール綿